

令和7年度の重点取り組み

愛知県中小企業団体中央会

女性の活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に向けた意識啓発を図るため、ホームページやメルマガ等を活用し、行政の施策・セミナー等について広報する。

一般社団法人中部経済連合会

会員大学の講義に会員企業から講師を派遣する「キャリア教育共創プログラム」を継続しています。2025年度会員大学から女性のキャリア形成やワーク・ライフ・バランスをテーマにした講義依頼があり、会員企業の協力を得て、マッチングをすすめております。

愛知県経営者協会

多様な人材がより一層活躍できる職場環境の推進をめざし、研究・ノウハウ提供、セミナー・交流会等により、会員企業に対し、周知・啓発を図る。本年度は、女性社員の活躍推進に向けた人事担当者向けセミナー、企業で働く女性社員の交流会、理工系女性の裾野拡大に向けたエンジニアの魅力や社会的イメージ向上に向けた取り組みを行う。

公益社団法人名古屋青年会議所

(1) 未来共創フォーラム～へるひどりが輝く社会を考える～の実施・開催
4月9日(水) 女性活躍とアンフレネーシングを軸とし、「総活躍社会」をテーマとしたフォーラムを開催。ゲストに日本商工会議所青年部 初の女性会長 木村麻子氏。在名古屋米国領事館首席領事 アンナ・ワグスを迎え、女性リーダーの活躍を支える環境づくりと挑戦について講義。
(2) 女性のエンパワーメントを推進する事業 かるたで広がる未来のカタチ～女性が輝く次の一手～の実施・開催
上記フォーラムに付随する事業として、女性の働き方に対する意向調査の実施と、その結果を踏まえた「女性の本音かるた」の作成・実践、一般企業への事業引き継ぎとポスター掲示を主とした啓蒙活動を4月から10月にかけて実施。

名古屋商工会議所

女性の活躍やワーク・ライフ・バランスの推進に向けた意識啓発を図るため、会員向けの広報誌・メルマガを活用し、行政や関係団体の取り組みやセミナー等を広くPRする。

中部経済同友会

昨年度に引き続きDE&I委員会において「社会および企業の持続的な発展に資するDE&Iの推進」をテーマに活動を行う。
・DE&I推進にあたっては、多様な人材が活躍できる組織の構築に向け、画一化した制度や社内風土などの抜本的な見直し、個々人の価値観や立場、環境の違いを、互いに受け入れ合い共生する社会の実現に取り組む必要がある。
・企業規模や業種に関わらず、より多くの企業が持続的成長、包摂的な社会の実現に貢献できるよう、会員相互に学び合い、実践につながる活動を行う。

中日新聞社

ジェンダー平等の実現や、男女ともに社会や家庭で活躍できるようにするために、課題を明らかにし、具体的な事例を挙げた上で、読者に議論のきっかけを提供して解決を目指す。

名古屋市立小中学校PTA協議会

「見過ごす家庭の役割 育ちによりよい生活環境」のスローガンのもと基本的な生活習慣を確立したり、家庭のコミュニケーションを活性化したりすることができよう、活動に取り組みます。

名古屋市立小中学校校長会

男女平等参画に向けた啓発を行うため、行政が作成した啓発パンフレットの配布などに協力する。

日本放送協会名古屋放送局

○出演者のジェンダーバランスを測定する取り組み「50:50プロジェクト」に参加するなどダイバーシティ実現を継続して推進。
○NHK倫理「行動憲章」行動指針」を改定。公共放送に求められる役割、視聴者本位の業務遂行をすすむとともに人権の尊重に対する姿勢を明確にした。
○名古屋放送局でもジェンダー平等を意識し、先進的な取り組みや課題を発信していく。5月の「名古屋レインボープライド」に合わせて性の多様性を考える企画、番組を予定。またイベントのブース参加も予定している。

名古屋市立高等学校校長会

リーフレット「DV or not?」など男女平等参画意識の啓発に向けた資料配布や「デートDV防止講座」の開催

名古屋市立高等学校PTA協議会

男女平等参画に向けた啓発を行うため、デートDV防止/パンフレットを始め、行政と連携して資料配布に協力する。

愛知県私学協会

男女平等参画の啓発及び理解促進のため、行政が作成したポスターの掲示やパンフレット広報紙の配布に協力し、意識向上に努める。

愛知県公立高等学校校長会

男女平等参画の理解促進のために、行政が作成したポスターやパンフレットの配布などに協力する。

名古屋大学 ジェンダーダイバーシティセンター

下記に示す取組みなどについて、重点的に実施する予定
・ジェンダー研究・教育の強化
・女性教員及び女性管理職比率の増大
・女子学生・院生・女性研究者の育成・支援

椋山女学園大学 藤原教授

大学の授業において、性の多様性、デートDV、月経教育等のテーマを取り上げ、ジェンダー平等と多様な「女性」の生き方の理解促進につとめる。
行政が作成する男女平等参画の促進に関するイベント情報の周知、広報チラシやポスターの掲示を行う。

金城学院大学 鶴田准教授

・ライフスタイルの多様化が進む社会において、学生たちが自分の人生を自分の力で切り拓いていく意欲・実力・自信を持てるように、全学的な正課授業科目である「キャリア開発教育科目群(8科目)」を実施していく。
・リーダーシップ教育の推進において、企業等の協力を得ながらプロジェクトを実施するなど、キャリア開発教育科目の内容の更なる充実を図る。

中京大学 風間教授

・大学の授業においてジェンダー平等や性の多様性について取りあげる。
・大学の教職員・学生に対して、名古屋レインボープライドへの参加を呼びかけるとともに、同イベントにおいて愛知県内の大学と共同でブース出展を行う。

国際ソロプチミスト名古屋

3月3日に、ホテルにおいて、チャリティイベントを開催し、収益金を能登半島地震被災地とDV被害者の自立支援基金へ寄附する予定。

国際ソロプチミスト名古屋-栄

本年度は、生活に困難にしている女性と子どもが生活している施設などへの支援を行う予定です。

NPO法人

ファザリング・ジャパン

父親があたりまえに子育てや家庭に参画できる社会を目指し、父親自身のみならず社会全体の意識向上を図るため、セミナー等を開催する。

一般社団法人 大学女性協会愛知支部

トランスジェンダー関連を深く研究している講師を招き、日本と海外各国々との法制度から基本権の比較分析の講義を聴き、現代社会に適合する平等の形態とは議論、考察を進めていく。

名古屋市立大学

ダイバーシティ推進推進センター

ダイバーシティ推進セミナー、ジェンダー教育としての教職教育科目開講等を通じたロールモデルの提示や学内における支援制度の実施により、女性活躍推進を図るとともに、大学全体でさながら男女共同参画の意識啓発を図る。

愛知教育大学 高橋教授

1年生授業「ジェンダー・セクシュアリティと教育」において、ジェンダーの多様性や人権意識について講義を行う。また、教育実習の事前学習において子ども間や教職員間のハラスメントに関する注意喚起を行う。学内研究プロジェクトにおいて、多領域専門の教員による包括的な教育について推進する予定である。

イーブルなごや利用者ネット

男女平等参画推進や人権の尊重などの学習会を実施
イーブルなごや・フェスティバル2025実行委員会に参画

新日本婦人の会愛知県本部

ジェンダー平等社会の実現をめざし、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの尊重と生涯を通じた女性の健康支援などのセミナーを予定。「人権、性の多様性、ジェンダー平等を柱とした包括的な教育」「選択的夫婦別氏制度」「国連女性差別撤廃委員会(CEDAW)の勧告」などについて学習する。

公益財団法人東海ジェンダー研究所

ジェンダー問題を研究している若手研究者や団体を対象に、男女共同参画社会の形成に資する研究計画を公募し、選考の上、研究費の一部を助成する。また、男女平等意識の啓発・普及のため、講演会、報告会等を行う。
〈講演会〉
日時：2025年9月27日(土) 13時30分～
場所：名古屋都市センター特別会議室
講師：池田美奈子さん(Edit-and-Design主宰/編集者・デザイン研究者)

愛知県弁護士会

女性に対する暴力(DV、性暴力)の被害者支援の拡充を目指す活動。特に、非身体的暴力によるDVに関する啓発と、婚姻外でも起きるDV(デートDV)の防止に取り組む。併せて、包括的な教育の普及活動及びセクシュアルマイノリティに関する権利擁護にも力を入れていきたい。

イコールなごや (名古屋市男女平等参画推進会議)

企業・経営者労働団体

教育機関小・中・高校・大学等

行政国・県市

市民地域・市民団体等

愛知女性医師の会

「医学生、研修医等をサポートするための会」
「地域における女性医師支援懇談会」開催協力

名古屋市区医師会

昨年度に引き続き、DV防止の為、行政が作成した広報ポスター等について、医療機関への周知や配布に協力する。

DVサポートネットワーク

《かけこみ女性センターあいち》
* 対人援助者のための講座 6回ほど
* DV被害等困難な問題を抱えた女性のための支援として、ホテルやマンションへの受入(～9月まで)
《ウメズカンセンジツ名古屋YWCA》
性暴力被害女性のためのサポートグループ「あじさい」を毎月第2土曜日に実施する
DV被害女性のためのサポートグループ「ひまわり」を毎月第1金曜日・第3土曜日に実施する
地域や団体、大学等へDVや人権、ジェンダーに関する啓発・暴力防止講座の講師を派遣する。

NPO法人参画プラネット

「持続可能な女性の活躍を推進」するために、重点取組として下記の事業を展開します。
(1) 実践と研究をつなぐ実践研究所の運営
／「実践研究会」開催(毎月1回)
(2) 参画型読書会の開催(「読書会あいち」実施(年4回))
(3) 男女平等参画およびジェンダー平等をテーマとした講師派遣(対象：自治体、教育機関、企業、団体、地域等)、および女性差別撤廃条約リテラシーUPプロジェクトの実施

日本BPW名古屋クラブ

BPWは国際組織として、国内外の各クラブ一斉に「イコール・ベ・イデ」(男女の賃金差別をなくす活動)の周知を図っており、名古屋クラブもその一端になろうと行動をする。

公益社団法人 名古屋市老人クラブ連合会

女性リーダーの育成強化
①単位老人クラブへの女性リーダーの設置推進
②各区老連で女性役員を増やす
③女性リーダー代表者会の魅力向上

愛知県

○県主催イベントへのブース出展により幅広い「あいち女性輝きカンパニー」の認知度向上を図るとともに、県内大学主催の就職イベントへの参加等により「あいち女性の活躍促進応援サイト」のPRやカンパニー登録によるロールモデルを紹介する取組を行う。また、東京圏においても、サイトやカンパニーのPRを行う。

○男女間の賃金差異の情報公表企業の優良事例をWebページで情報発信し、中小企業の取組を促進する。

愛知労働局

育児期の柔軟な働き方を実現するための措置の義務付けや、男性の育児休業等取得状況の公表義務の対象を従業員が300人を超える事業主に拡大すること、介護離職を防止するための仕事と介護の両立支援制度の周知等を内容とする育児・介護休業法の改正について、労使に十分に理解されるよう、労使団体等と連携して周知に取り組むとともに、愛知労働局作成の動画を活用しながら、周知・啓発を図るとともに着実な履行確保を図る。
女性管理職比率の公表義務化や男女の賃金の差異の公表義務対象拡大等と内容とする女性活躍推進法の改正法案が成立した場合には、改正法の円滑な施行に向けて、改正内容が労使に十分に理解されるよう周知に努める。

名古屋市民保健環境委員会

男女平等参画に向けた啓発を行うため、行政が作成したパンフレットの配付などに協力する。

名古屋市区政協力委員 議長協議会

男女平等参画に向けた啓発を行うため、行政が作成したパンフレットの配付などに協力する。

名古屋市

・なごやジョブサポートセンターにおいて、子育てや介護等と仕事の両立を希望する求職者への就労支援を実施
・ワーク・ライフ・バランスを推進する取組について、一定の基準を満たす企業等を対象とする企業認証制度を実施

社会全体で子育てしやすいまちづくりをするため、子育てにやさしい活動を行っている企業を認定し、その中から特に優れた活動を行っている企業を表彰する。

令和8年度から計画期間とする次期男女平等参画基本計画の策定を進める。

「名古屋市女性の活躍推進企業認定・表彰制度」を実施するほか、企業における女性活躍の取組を促進や女性社員のキャリアデザイン及びネットワークづくりを目的としたセミナーを実施する。また、大学生向けには固定的な性別役割分担意識にとらわれずライフプランを考えるシンポジウムを実施し、男性向けには、商業施設において企業と連携し、家事参画を促進する啓発イベントを実施する。さらに、共働きカプルの仕事と家庭を両立する具体的なイメージがもてるよう、共働きカプルのロールモデル発信を実施する。

引き続き、一人で困難や不安を抱える女性を対象とした「女性のつながりサポート事業」や、性的少数者の方々や事実婚の方々の生きづらや困難の解消を図るため、名古屋ファミリーシップ制度を実施する。

男女平等の意識が高まるよう、教育活動全体を通じて、児童生徒の発達段階に応じた人権教育を推進していく。

名古屋市民生委員 児童委員連盟

男女平等参画に向けた啓発を行うため、行政が作成したパンフレットを団体広報誌「民生名古屋」に掲載するなど、周知などに協力する。

名古屋地域域女性団体連絡協議会

女性の力が地域で十分に発揮されるよう、会員一人ひとりの知識・技能の向上につながる研修や大会を開催するとともに、市が主催する研修等にも参加する。
研修の成果は機関紙や区・学区単位での会合等により、広く団体内に還元し、より多くの会員が女性の視点を生かして積極的に地域活動に関わっているよう努める。

公益財団法人 名古屋YWCA

・弱い立場に置かれた人への支援を通して、差別のない社会を作る活動を行う。
・会員(女性)活動でさまざまなプログラムを計画・実施することで、女性のエンパワメントとリーダーシップを育む。